

# ART NAHA

## LOCATION MAP

### 会場地図 12/3~12/18

企画制作  
AIO x 那覇文化芸術劇場 なはーと  
お問い合わせ先 ART NAHA事務局  
080-3957-1656

主催 | 那覇市  
助成 | 香港アーツディベロプメントカウンシル

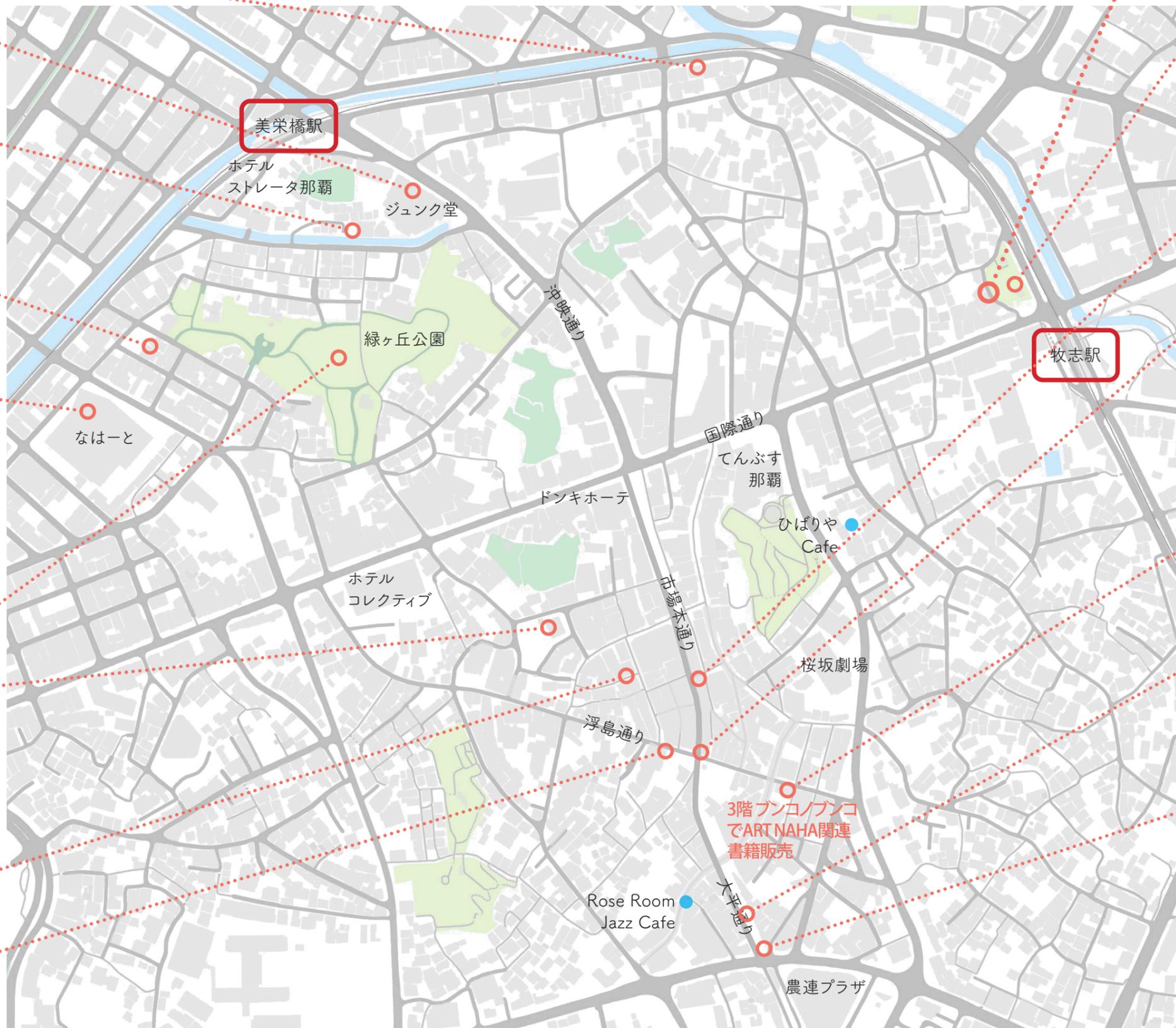


ART NAHA  
のノボリを目  
印に会場を  
みつけて  
ください



- 時間が未記載の会場の展示時間:  
平日 12:00~18:00 土、日 12:00~20:00
- 会場により開催時間が異なる場合がありますので、  
各会場での表示を確認ください。
- 開催時間が変更になる可能性があります。  
ご了承ください。

- Map Ocean** 13  
think of  
那覇市牧志2-23-6 1F
- Silas Fong** 14  
ジュンク堂書店地下1階  
那覇市牧志1-19-29  
1階から地下1階に降りる階段付近
- 児玉美咲** 15  
我那覇鉄工所  
那覇市牧志1-19-43  
ジュンク堂から美栄橋駅に向けて最初  
の角を左に入り突き当りを右に曲がる  
◆ 土、日 12:00~18:00
- クロスボーダー上映プログラム** 16  
Punga Ponga  
那覇市牧志1-11-11  
◆ 12月5日、16:00~
- soremomatayoshi & 又吉 啓** 17  
なはーと展示室  
那覇市久茂地3-26-27  
◆ 展示は 12月6日からスタート
- 児玉美咲** 18  
なはーとロビー  
◆ 展示は 12月6日からスタート
- 上野 雄次** 19  
緑ヶ丘公園内 ワークショップ  
◆ 12月4日 11:00~13:00
- 翁長 巳酉** 20  
第一牧志公設市場  
那覇市松尾2-7-10  
北口2の隣の店舗
- ユニ・ホン・シャープ** 21  
第一牧志公設市場  
東口3の右側にある角の店舗
- 野村 恵子** 22  
遠藤珈琲、まいすく屋前の路地  
那覇市松尾2-11-14付近
- 眞鍋アンナ** 23  
琉、あおみどりの木、ANKH、晴レ  
ノヒ、cafeプラヌラ、20世紀ハイツ  
那覇市松尾2-19-10



- 1 ART NAHA**  
インフォメーションセンター
- RENEMIA**  
那覇市牧志2-7-15  
平日 12:00~18:00  
土、日 12:00~20:00
- 2 Silas Fong**  
RENEMIA
- 3 Camp-O ゆんたくスペース**  
牧志公園内  
那覇市牧志 2-270-3  
◆ 土、日 12:00~20:00
- 4 上野 雄次**  
牧志公園内 パフォーマンス  
◆ 12月3日 16:00~
- 5 Greg Girard**  
水上店舗2階  
那覇市牧志3-3-1 2F(階段横)  
ガープ川中央商店街組合
- 6 Natalie Lo Lai Lai**  
浮島ブルーイング  
那覇市牧志3-3-1  
水上店舗第二街区3F  
◆ 定休日:水 15:00~22:00
- 7 津波 博美**  
浮島ブルーイング屋上  
◆ 定休日:水 15:00~18:00
- 8 古謝 麻耶子  
犬塚 拓一郎**  
壺屋Right Loom  
那覇市壺屋1-6-2 1F  
(ブンコノブンコの1階)
- 9 Linda Havenstein**  
水上店舗の中央階段  
那覇市壺屋1丁目1-1  
太平通り商店街「洋食やピッコロ」の  
右側にある階段からアクセスする  
◆ 日曜定休
- 10 Tang Kwok Hin**  
水上店舗2階、水上店舗3階奥  
那覇市壺屋1-1-1付近。  
太平通り商店街の入り口に  
あるうどん屋の入口からアクセス
- 11 Li Ning Fung**  
水上店舗3階手前
- 12 Aleksandra Nowysz**  
水上店舗3階、4階の階段

## ART NAHA EVENT INFORMATION 関連イベント情報

### 14 12/7 トークイベント2022年の国際展を振り返る 〜ドクメンタ、ヴェネチアビエンナーレなど

(ティトゥス・スプリー、長谷川仁美、他)  
12/7(水) 18:30開場 19:00開始 @ ジュンク堂書店地下(B1)

### 16 12/10 上映会&トークイベント／大重潤一郎 「原郷のニライカナイへー比嘉康雄の魂」他

(内間直子、他) 定員：20名 参加費：1,000円+オーダー  
12/10(土) 18:30~20:30 @Punga Ponga

### 3 12/11 座談会／公園はわたしたちの場所 〜パブリックスペースを考える

(ティトゥス・スプリー、CAMP-O協同組合 | 宮平未来、久高友嗣、伊佐直哉、他)  
12/11(日) 15:30~ @ 牧志公園

### 3 12/11 ダイアログ／公園ゆんたく会

(ティトゥス・スプリー、CAMP-O協同組合 | 宮平未来、久高友嗣、伊佐直哉、他)  
12/11(日) 18:00-20:00 @ 牧志公園

### 20 12/17 翁長巳酉と巡る市場ツアー

(翁長巳酉) 参加費：無料  
12/17(土) 1回目：10:30~ 2回目：16:00~  
@ 牧志公設市場

### 3 12/17 ダイアログ／公園ゆんたく会

「アーティストトーク&アーティストとトーク」ART NAHA参加アーティストをゲストに迎えて感想シェア・意見交換を行います。  
12/17(土) 18:00~20:00 @ 牧志公園

### 1 12/18 足元をみる・未来をさがす-滞在と交流について

参加アーティスト、安里慎、ティトゥス・スプリー、他  
12/18(日) 16:00~18:00 @RENEMIA+牧志公園

### 1 12/18 クロージングゆんたく会

12/18(日) 18:00~20:00 @RENEMIA+牧志公園

## ART NAHA ARTIST INFORMATION 参加アーティスト情報

### ■ Cross Borderプロジェクトの参加アーティスト

#### Aleksandra Nowysz アレクサンドラ・ノビツシュ 12

ポーランド・ワルシャワ拠点。建築家、ワルシャワ生命科学大学の建築学部の研究者。都市農業建築に関する建築・都市計画の博士号を取得。また、オバヴァのクリエイティブ写真研究所で学び、Sputnik Photos collectiveメンタープログラム卒業。研究と専門的な実践を美術と社会的な関わりと組み合わせる。2022年9月に沖縄で滞在制作を行った。

#### Greg Girard グレグ・ジラード 5

1955年生まれ。カナダ出身でキャリアの大半をアジアで過ごしてきた。社会的・物理的な変化をテーマにしている。1983年~98年まで香港に滞在し、イアン・ランボットとの共著で九龍城を探訪した写真集「City of Darkness」を出版し、話題となる。近年、沖縄にも通い「Hotel Okinawa」出版。

#### Linda Havenstein リンダ・ハーヴェンシュタイン 9

ドイツ・ベルリン拠点。言語、サイン、シンボルなどを用いて現実の認識を形成するかを問う。動画やインスタレーション、彫刻、絵画、バーチャル・コンテンツなどを手がけ、アナログとデジタルをひとつの作品に統合。近年、概念を変化させる暗号などを使用する制作に焦点をあてている。wanakio'08(沖縄)にアシスタントとして参加。

### ■ Cross Border上映会 のアーティスト

#### Young Sun Noh／映画「ユキコ」

1979年ソウル生まれ。フランス在住。グルノーブル美術学校在学中にビデオアートの実践を深め、実験映画やドキュメンタリーへの情熱からリュサス・ドキュメンタリー映画学校に編入。初の長編作品は自身の家族をテーマに沖縄で撮影された「ユキコ」で、アムステルダム国際ドキュメンタリー映画祭、山形国際ドキュメンタリー映画祭に選出された。

#### 山里孫存／映画「サンマデモクラシー」

1964年那覇市生まれ。琉球大学社会学科卒業。学生時代に琉大映研で8ミリ映画製作に明け暮れた。沖縄テレビ入社し、報道部に異動を機に「沖縄戦」に関する取材を始め、米軍が撮影したフィルムの検証と調査を続け「むかし むかしの島で」で多数受賞。「岡本太郎の沖縄」「ちむぐりさ 菜の花の沖縄日記」ではプロデューサーを務めた。

#### 大重潤一郎／映画「原郷のニライカナイへー比嘉康雄の魂」

1946年鹿児島県生まれ。山本薩夫監督の助監督として映画界入り、主に岩波映画で演出を学ぶ。第一作の劇映画「黒神」以降、自然や伝統文化を主なテーマとした。神の島と呼ばれる久高島を舞台にドキュメンタリー映像『久高島オデッセイ』を製作。「人間の根源」に絶えず目を向け続け、今の私たちに如何に生きるべきかを提示し続けた。

### ■ 末吉公園アートチャレンジ

#### 又吉啓 17

東京出身、那覇市在住。早稲田大学建築学科中退、美学校修了。2009年よりアーティスト活動を開始し、絵画を中心にメディアを問わず表現する。2017-2020年に那覇市大道「BARRAK」のディレクターを経て、現在はWSの実施、リソグラフィスタジオ「Funky sea」の運営、保育所でのアートクラスを受け持ちながら自他もるとも巻き込んだ創作活動をしている。

#### soremomatayoshi (それもまたよし) 17

1992年沖縄県生まれ。琉球大学法文学部人間科学科哲学コース卒業。2015年のニューヨーク留学を機にペイントを始め、絵本、音楽製作、外でのアーティスト活動をする。那覇にリソグラフィスタジオを運営。最近「近所と景色」をテーマに、アートクラブを作り近所子ども達と活動をしたり、近所の公民館で展示、制作を行っている。

### ■ Cross Over企画展の参加アーティスト

#### 津波博美 7

南城城市出身。1996年渡英。06年ロンドン芸術大学進学、07年同大学院修了。モンゴル、タイなどで滞在制作をするなど、移動や現地との関わり、生活空間を写真やオブジェ、インスタレーション、サイトスペシフィックで表現。19年に帰国し、現在は保育園でアートクラスを担当。創造力を育みながら世界とつながる喜びを伝えることにも力を注ぐ。

#### 児玉美咲 15 18

「見えないものを可視化するプロジェクト」で沖縄戦の戦没者数、風、音などを媒体に表現。個展「物語の中の風景2014」は記憶の中の風景をテーマに発表。その他展覧会「アジアファイバーアート展(マレーシア2019)」や韓国、台湾、モンゴル、などで発表。2011年より沖縄うるま市に「Studio YAKENA1129」にて制作・発表を行う。

#### 翁長巳酉 20

復帰前の那覇生まれ。1990年~2002年ブラジル在住。邦新新聞で編集しながら音楽活動や伝統芸能の調査と収録。劇団Dragon7でキューバやカーボベルデ、モザンビーク、ポルトガル公演。帰国後「鼓童アースセレブレーション」「横濱JAZZプロムナード」などに出演。2003年から映像制作。2018年から那覇にて多目的スペースPunga Pongaを運営。

#### 古謝麻耶子 8

沖縄うるま市在住。宮古島生まれ。沖縄県立芸術大学、沖縄キリスト教短期大学非常勤講師。アフリカ・モザンビークの音楽・芸能の研究に取り組む。音楽バンド Manos を結成し、カフェ、学校、ライブハウスなどで演奏活動を行う。世界中の多様な音色を持つ楽器を用いた即興的な演奏も行う。幼児のための創造的な音楽教育にも関心を持ちながら活動中。

#### 犬塚拓一郎 8

たくさんのおもちゃ楽器を使って、遊ぶひと。鍵盤ハーモニカ、トイピアノ、ハンドベル、バス鍵盤ハーモニカ、アンデス、木琴、鉄琴、リコーダー、ウィンドチャイム、鈴、カズー、タンバリン、名前の分からない民族楽器みたいなもの、とにかくいろいろ。普段は、ピアノを弾いたり、作曲をしたり、演劇やダンスに音楽をつけたりしている。

#### 上野雄次 4 19

1967年京都府生まれ。鹿児島県出身。1988年から華道を学び始める。国内展覧会での作品発表の他、バリ島、火災跡地など野外での創作活動、イベントの美術なども手掛ける。2005年より「はないけ」のライブ・パフォーマンスを開始。地脈を読み取りモノと花材を選び抜き創造と破壊を繰り返すその予測不可能な展開は、各分野から熱烈な支持を得ている。

### ■ 公募枠の参加アーティスト

#### 野村恵子 22

同志社女子大学英文科中退、大阪ビジュアルアーツ専門学校卒業。卒業後、渡米。LA、Santa Feにて写真を学ぶ。1999年に沖縄をテーマにした写真集「DEEP SOUTH」を発表。同名の写真展を渋谷バルコギャラリーにて開催。日本写真協会新人賞、東川賞新人作家賞を受賞。2019年、写真集「Otari-Pristine Peaks 山霊の庭」により、林忠彦写真賞を受賞。国内外で個展、グループ展、出版も多数。現在、沖縄を拠点に活動中。

#### 眞鍋アンナ 23

1994年栃木県日光市生まれ。父親がオーストリア人、母親が日本人のルーツを持つ。中学2年生で上京。その後19歳まで都内で暮らし、3.11の大震災で実家が被災し沖縄に移動する。20歳よりオーストリアの首都ウィーンにあるウィーン応用美術大学にて商業写真学科に入学。5年後コロナ禍に突入し、沖縄の実家に帰省。拠点を日本に移し写真／ディレクション／執筆などを中心としたフリーランスになる。

#### Yuni Hong Charpe ユニ・ホン・シャープ 21

東京都生まれ。アーティスト。2005年に渡仏、2015年にパリ＝セルジュー国立高等芸術学院を卒業。現在はフランスと日本の2拠点で制作を行う。媒体はパフォーマンスを中心とし、映像やインスタレーションなど多岐にわたる。作品は多くの場合、場所の歴史や個人的な記憶についての考察から始まり、規範化した属性より構築されたアイデンティティへの疑問から、その多重性と不安定性を探索する。

### ■ In Between Islands 香港沖繩交流展参加アーティスト

#### Tang Kwok Hin タン・クオック・ヒン 10

香港生まれ、新界在住。中文大学で美術を学び、作品は彫刻、インスタレーション、ビデオ、シアターなど多岐にわたる。カムティンにある家族と親戚のみが住む村の自分の家で、定期的にアートイベントを主催。自身の日常や家族、都市の風景やオブジェクトの形を変えたインスタレーション、ドクメンタのワークショップ参加など、国際的にも活躍。

#### Natalie Lo Lai Lai ナタリー・ローライライ 6

香港生まれ、香港在住。中文大学で修士号取得後、トラベルジャーナリストを経験。農業、食物の発酵、瞑想や検閲に関する作品を発表。2022年に香港ヤング・アーティスト・アワードを受賞し、インドネシアや南アフリカ、ベルリンなどで発表。スイスのウリ・シングコレクションや、サンフランシスコのアジア・アート美術館に所蔵されている。

#### Li Ning Fung リ・ニン 11

香港生まれ、香港在住。美大を卒業後、独学でタトゥーを学び、彫り師としても活動。2022年、香港のギャラリーエグジットで個展を開催。2019年、Hong Kong Open Printshop 賞受賞。リ・ニンの作品は、彼が愛する、エイリアンのビジュアルを作ったHRギーガーの作品を思わせる。

#### Silas Fong サイラス・フォン 2 14

香港生まれ、韓国ソウル在住。ケルンのメディア・アート・アカデミー卒業。ドイツ留学中の初期の頃から静謐な光や風を使ったインスタレーション作品や、市場や廃棄物問題など社会科学的なアプローチによるコンセプチャルな作品を手がける。これまで、上海のK 1 財団、ロンドンのサーチギャラリー等で作品を発表。

#### Map Ocean マップ・オーシャン 13

フランス生まれ、石垣島在住。香港に20年以上住む。90年代からマップ・オフィスとして国際的に活躍。都市と自然、エコロジーと空間をテーマに、欧州各地や広州、2017年の横浜トリエンナーレなど多くの国際展で発表。特徴的なグラフィックスと建築的な要素を含む。2007年、ヴェネチアビエンナーレ香港代表。

## ART NAHA Supporters & Sponsors 協力店舗・企業など

- RENEMIA
- Cafeプラヌラ
- think of
- 20世紀ハイツ
- ジュンク堂書店
- 那覇ギャラリー
- 第一牧志公設市場
- 我那覇鉄工所
- Punga Ponga
- まいすく家
- 浮島ブルーイング
- パーラー小やじ
- 壺屋Right Loom
- 知花冷凍食品
- ブンコノブンコ
- 遠藤珈琲
- 沖縄手作銀細工 琉
- あおみどりの木
- ANKH
- Art Oasis by LESTEL NAHA
- 琉球飲料研究所 晴レノヒ(はれのひ)
- 沖縄自然環境ファンクラブ
- IrishPub Howdy Garden
- シンバホールディングス株式会社

順不同

本日はご来場ありがとうございます。  
QR コードにアクセスして、  
ご意見・ご感想をお寄せください。



ART NAHA  
アンケートフォーム